

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部地域づくり課		■担当係	地域振興係
■評価事業名称	支線交通運行事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090100 - 143	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	04 みんなで支える公共交通体系の構築		
	■施策	01 地域の実情に応じた公共交通体系の構築		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	公共交通が不便な地域に乗合タクシーを導入し、地域住民の生活の足を確保することを目的とする。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績
01	和賀地区乗合タクシー運行事業	和賀地区住民	運行状況の把握、地域へ報告	○週4日運行○和賀:運行回数117回、利用人数139人、岩崎:運行回数185回、利用人数280人、藤根:運行回数227回、利用人数309人
02	稲瀬地区乗合タクシー運行事業	稲瀬地区住民	運行状況の把握、地域へ報告	○月・水・金運行○運行回数330回、利用人数597人
03	相去地区乗合タクシー運行事業	相去地区住民	運行状況の把握、地域へ報告	○日曜以外運行○1日4便、○運行回数824回、利用人数1226人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	4	2	1	1	
人件費	708	229	158	74	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	712	231	159	75	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

指標 コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	地域との意見交換の実施	12		6	1	ヒアリング調査等により利用者のニーズを直接把握した。
03	利用者数(人)	2,459	3,355	3,516	3,781	年間の延べ利用者数(24年度からは全地区の総計)

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 ☒ A. 順調 ☐ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	達成状況の分析 利用者は増加している。	問題点・課題等 乗り合い率が低いため、収支が悪化する恐れがある。
1. 直接的な受益者の範囲 ☒ 不特定多数に及ぶ ☐ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☒ 大きな不利益やリスクが生じる ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☒ 類似の事業はない ☐ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☒ ニーズが高まっている ☐ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☒ 順位が高い ☐ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☒ 先進的またはユニークな事業である ☐ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☐ 民間委託等の拡充は難しい ☒ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☐ 今以上の効率化や改善は難しい ☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策 		■今後の方向性 ☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小 ☐ IV. 廃止・休止 ☐ V. 完了